# BEST

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-150729

(43)Date of publication of application:

25.05.1992

(51)Int.CI.

H02J 7/00

H02J 7/14

(21)Application number: 02-276965

(71)Applicant: MATSUSHITA

ELECTRIC

IND CO LTD

(22)Date of filing:

15.10.1990

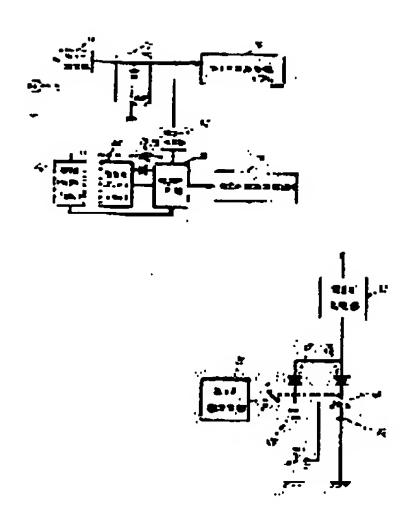
(72)Inventor: NAKABAYASHI YUJI

MAEHARA NAOYOSHI MATSUMOTO TAKAHIRO

BETSUSOU DAISUKE

(54) DISTRIBUTOR

# BEST AVAILABLE COPY



(57) Abstract:

PURPOSE: To feed first and second voltage systems with stabilized power through simple circuitry by switching the operation between charging operation of second and third batteries and power supply operation to the second voltage system.

CONSTITUTION: A second charger 11 limits charging current when a first battery 7 charges second and third batteries 12, 13 and the second charger 11 comprises a resistor, for example. The second charger 11, the second battery 12, the third battery 13, a switching means 14 and a second voltage system 16 are interconnected as shown on the drawing. When the switching

means 14 is in state A, the first battery 7 charges the second and third batteries 12, 13 through the second charger 11 and a reverse flow block diode 15. When the switching means 14 is in state B, the second and third batteries 12, 13 are connected in series and feed power to the second voltage system 16, e.g. a heater.

#### **幽日本国特許庁(JP)**

的特殊出願公願

#### ◎ 公開特許公報(A) 平4-150729

Dint. Cl. \*

戲別配号

厅内整理番号

@公開 平成4年(1992)5月25日

H 02 J 7/00 7/14

K H 9060-5G 9060-5G

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全4頁)

#### **会発明の名称** 配電装置

❷特 顧 平2−276965

**@出 頤 平2(1990)10月15日** 

母発 抬 林 爾発 明 直 瓜 松下電器産業株式会社內 前 大阪府門真市大字門真1006番地 個発 明 者 本 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社內 压 個発 明 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 大 创出 松下電器產業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地 題 函代 小鍜冶 弁理士 外2名 理

95 to 8

1. 発明の名称 記載監査

#### 2. 特許請求の観題

(1) 免電機に接続されて第1のパッテリーを充電する第1の充電器と、前記第1の水電器と、前記第1の水電器と、前記第1の水電器と、前記第2の光電器により切り換え手段を介して水電される第2および第3のパッテリーと、前記初り換え手段を介して始電される第2の電圧系統とを増え、前記初り換え手段は前記第2および第3のパッテリーを充電するときと前記第2の電圧系統へ始電するときと前記第2の電圧系統へ始電するときと前記第2の電圧系統へ始電するときとで接続を切り換えるようにしてなる記載を変。

図 第2の電圧系数に少なくともマグネトロンへ 電力を保勢する電圧発生装置としてなる簡単項 I 記載の記載装置。

3. 発明の課題な説明 意象上の利用分野 本表表は、まやヨットなどに知いられるエンジンなどにより複数される発電機によって得た電力を異なる複数の電圧系数に配電する配電磁器に関する。

#### 使身の技術

近年、京、ヨットなどの記憶製造は問題灯、ラジオなどに電力を供給する第1の電圧系統と、電 脱群、ヒータなどに電力を供給する第2の電圧系 統とに配電するものが主接となってまている。

程素、この種の記念装置は、多5 他に朱すよう な構成が一般的であった。以下、その構成につい て似引する。

区に示すように、発電機1はエンジンなどにより駆動されるもので、この発電機1により得た電力を実電器2で整備、安定化し、ベッテリー12V3を実電し、さらに第1の電圧系数12V4に魅力を供給する。また同時にベッテリー3の出力をインバータ電源などによる電圧変換器5により昇圧し、第2の電圧系数24V5に電力を供給するように構成されていた。

#### 発明が解決しようとする課題

しかしながら上記のような提来の配電設置では、 第2の電圧系統6への供給電力の安定化のために、 電圧変換器5の延路構成が複雑となる。また、態 8の電圧系統6に大電技を使用すると、バッテリー3、電圧変換器5両には第2の電圧系統8に流 たる電流以上の大電技が扱れ、結構、電圧変換器 5の大容量化、第1の電圧系統4への保給電力が 不安定などの認識を有していた。

本見明は上記課題を解決するもので、第1の世 圧系統と、第2の電圧系統へ安定した電力の供給 を簡単な顕鉛環攻で行うことを目的としている。

#### 製量を解決するための手数

本発明は上記目的を建成するために、発電機に 接致されて第1のバッチリーを実電する第1の充 電器と、前記第1のバッチリーに接致された第1 の電圧系統および第2の支電器と、前記第3の元 電器により切り換え手段を介して充電される第2 および第3のバッテリーと、前記第2および第3 のバッテリーと、前記第2および第3

四に示すように、無しのバッテリー12 V 7 は免電器 8 からの電力を受ける無しの充電器 9 に接続し、第1 の電圧系数12 V 10 および第2 の充電器 11 を接続している。第2 のバッテリー12 V 12 および第3 のバッテリー12 V 13 は切り換え手数14 および単独防止ダイオード15を介し、第2 の支電器 11 に接続し、さらに切り換え手数14を介して第2 の電圧系数 24 V 18 に登録している。切り換え手段16 は第2 のバッテリー12 を充電するとなるれぞれ並列に接続するようにし、第2 の電圧系数 16 に触電するともは直列に接続するようにし、第2 の電圧系数 16 に触電するともは直列に接続するように切り換える。

上記権成において、発電器8で得られた電力を 第1の支電器8で整後、安定化し、第1のパッテ リー7を充電する。第1のパッテリー7は第1の 電圧系数10たとえば、耐原灯、ラジオ、パワーウ インドウに電力を供給するとともに、第2の充電 再11に電力を供給している。第2の充電器11は第 1のパッテリー7から第2のパッテリー12と第3 のパッテリー12を実電するともの充電電流を制限 される第2の電圧系収とを備え、前記切り換え手 配は前記第2および第3のバッテリーを充電する ときと前記第2の電圧系統へ動電するときとで提 終を切り換えるようにしたことを提歴解決手段と している。

#### 作用

本発明は上記した福彦解決手型により、第2の 電圧系統へ第2をよび第3のパッテリーをたとえ ば直列に接続して安定した電力が保給される。ま た、第2のよび第3のパッテリーを完全するとの は並列に接続して完電するため、第2の電圧系 は並列に接続して完電するため、第2の電圧系 様式が層単なものとなる。さらに、第2の電圧系 紙へ砂電する電力が変化することにより第1の電 圧系統へ供給される電力が変動したり、第2の電 圧系統の発生するラインノイズが第1の電圧系統 に伝わるというような第3の電圧系統の第1の電 圧系統への影響も新くすことができる。

#### 実施保

以下本発質の一実施例を第1回および第2回を 参照しなから製料する。

するものであり、たとえば低級のようなものである。第2の充電質11、第2のパッテリー12、第3のパッテリー13、初り換え平段14台よび第2の電圧系数16の間の機能は第2間に示すようになっており、初り換え手段14がAの数型のときには第2の光電質11によって第1のパッテリーでから逆を防止ダイオード15を介して第2のパッテリー12と第3のパッテリー18を充電する。切り換え手段14がBの状態のとぎには第2のパッテリー12と第3のパッテリー13は意列接続され、第2の電圧系数16たとえば電路機、ヒータに動電を行う。

このように本発明の実施例の民意報をによれば、 第1の電圧系数10をよび第2の電圧系数16へ、それぞれ数当するパッテリーから電力供給することができ、電圧更無国際のような出力の安定を必要とする整定な価値を使わなくてよく、また第2の 定算影11には2~3人程度の電波を復せば多いの で第1のパッテリーでに過大な食風をかけることなく、2つの電圧系数を安定して動作することができる。 なお、それぞれのバッテリーは複数のバッテリーによって構成されていても足い。

つぎに、本発明の他の実施例について第3回および第4回を参照しながら説明する。なお、上記実施例と関じ機成のものは第一符号を付して世明を省略する。

国に示すように、高圧免生整置17は第2のベッテリー12および第3のベッテリー13より切り換え 手段14を介して始電され、マダネトロン18へ能力 を決論する。第2の文電器11、第2のベッチリー12、第3のベッテリー13、切り換え手段14おように 在 5 年段生装置17の間の接続は第4間に示すように なっており、切り換え手段14がAの状態のともには第2の文電器11によって第1のベッテリー7から逆波防止ダイオード15を介して第2のベッテリー12と第3のベッテリー13を充電する。切り換え 手段14がBの状態のときには第2のバッテリー12と第3のベッテリー13は度列接続となり高圧発生 変速17へ電力を始電する。そして高圧発生装置17によって異正された電力をマダネトロン18に給電

の充電器は小電波容量で良く、第2および第3の バッテリーへの問題配線が容易になる。

#### 4. 四世の簡単な説明

第1回は本発明の一実施例の配理装置のブロック図、第2回は海配電装置の要都関路図、第3題は本発明の他の実施例の配置装置のブロック図、第4回は河配電装置の要都開路図、第5型は従来の配置器屋のブロック図である。

代理人の氏名 弁理士 小座台 明 ばか2世

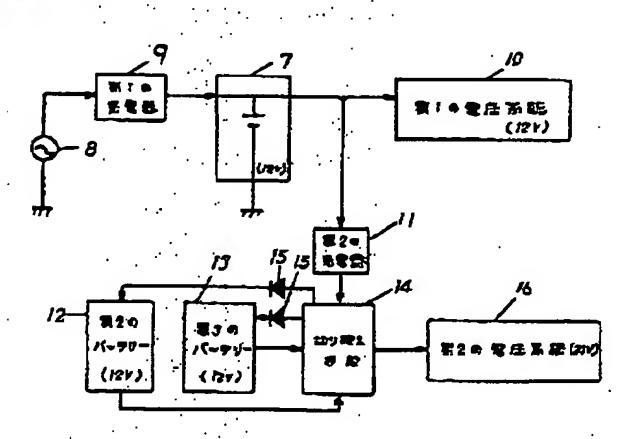
する.

このように本発明の実施例の配置装置によれば、 再圧発生装置17によって製御される大理技や、高 圧発生装置17が発生する発音の影響を無1の電圧 系統10に及ばすことを防ぐことができる。

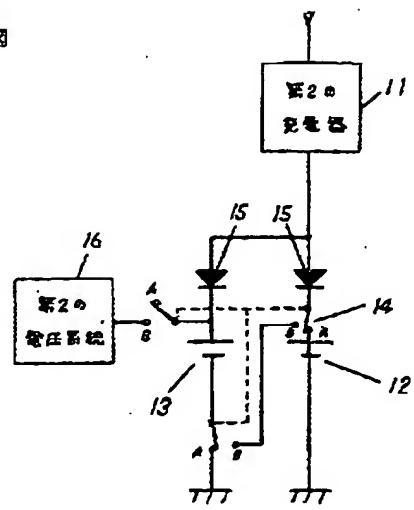
#### 免明の効果

> . フ … 事 l の パッテリー ま … を 音 音

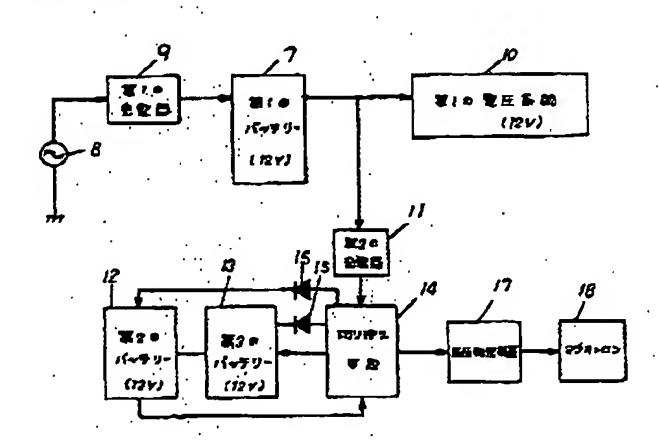
**本 1 包** 



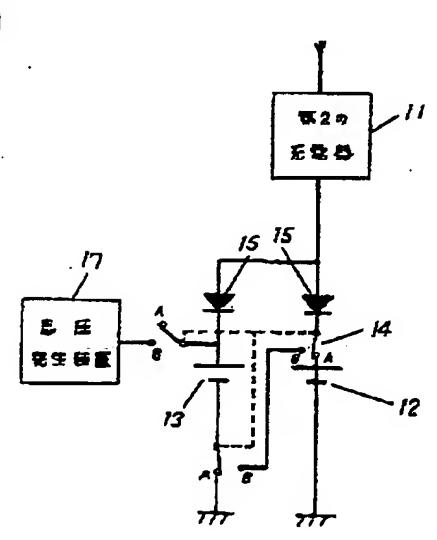
2 X



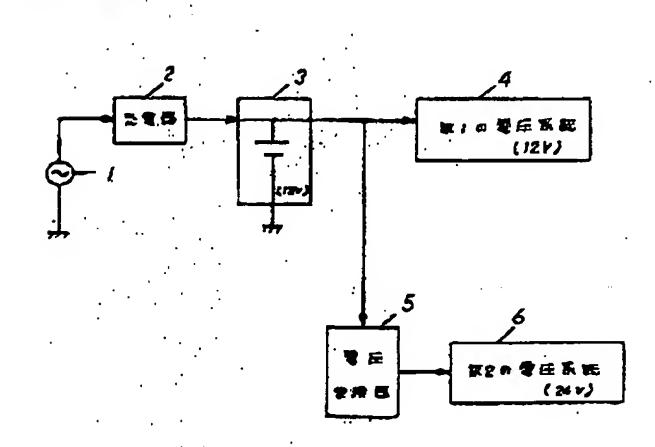
**3 3** 



2 4 N



**5** 5 50



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

### BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.